



学びの多様化学校
静岡市立末広中学校分教室



令和8年度後期転入学者(現中学2年生)向け
転入学案内

静岡市教育委員会

目次

1	学びの多様化学校とは	……	2
2	末広中学校分教室の概要	……	2
3	目指す学校の姿	……	3
4	末広中学校分教室の特徴	……	3
5	授業時数	……	4
6	新設教科「リフレクション」	……	4
7	学校生活	……	5
8	学校施設	……	8
9	転入学に向けて	……	10
10	末広中学校分教室生徒のある1日	……	13
11	Q & A	……	14
12	保護者の皆様へ	……	15
13	お問い合わせ・相談窓口	……	16

1 学びの多様化学校とは

学びの多様化学校とは、学校教育法に規定された教育課程の基準によらず、文部科学省の指定を受けて、不登校児童生徒の状況に配慮した特別の教育課程を編成できる学校です。

静岡市では、県内初の公立の学びの多様化学校として、令和8年4月に「末広中学校分教室」を新通小学校の東校舎3・4階に開校しました。

2 末広中学校分教室の概要

校 種： 中学校
名 称： 静岡市立末広中学校分教室
場 所： 静岡市立新通小学校 東校舎3・4階
(静岡市葵区駒形通2丁目4-47)

生 徒 数：

合計	中学1年	中学2年	中学3年
34名	15名	7名	12名

(令和8年4月現在)

少人数で落ち着いて生活できる環境を確保するため、各学年の人数は16名程度としています。

3 目指す学校の姿

(1) 安心できる場所であること

- ・ ありのままの自分でいられる場所である
- ・ 自分のペースで、自分の安心できる場所で、一人でも、誰とでも、そして何度でもチャレンジできる
- ・ いつでも、近くに応援してくれる大人がいる

(2) 自分の「好き」や「興味・関心」を見つけられる場所であること

- ・ 多様な学習内容や学習方法、学習環境が整っている
- ・ 一人ひとり異なる「好き」や「興味・関心」に寄り添い、それらを深める支援がある

(3) 仲間や周囲の大人とつながり、自信をもって自己選択、自己決定できる場所であること

- ・ 多様な仲間や大人とつながることで、自分を知り、他者を知ることができる
- ・ 身近にある課題等に気づき、当事者意識をもちながら、仲間と共に解決していける

4 末広中学校分教室の特徴

ゆったりとした学校生活

授業時数を約2割削減
遅めの登校時刻
校則のない学校生活

自分のペースでの学び

何度でもできる学び直し
「やってみたい」を実現する授業
ICTを活用した学習

安心できる空間

ゆったりとした教室環境
個別学習の空間
くつろげる共同空間

・ 一人ひとりの状況に合わせ、自分のペースで学ぶことを大切にします。また、自分の「やってみたい」を実現します。

・ ソファ等が設置された団らんスペースや、ブースで区切られた個別学習の部屋を用意し、その時の気持ちや状態に合わせて過ごすことができます。

5 授業時数

令和8年度 静岡市立末広中学校分教室 授業時数表

	各教科の授業時数									特別の教科 道徳	総合的な学習の時間	特別活動の授業時数	リフレクション(新設)	総授業時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語					
第1学年	102	68	102	68	34	34	68	34	102	0	102	57	79	850
第2学年	102	65	105	102	17	17	68	34	102	0	102	57	79	850
第3学年	68	102	102	102	17	17	67	35	102	0	102	57	79	850
合計	272	235	309	272	68	68	203	103	306	0	306	171	237	2550

参考：国が定める標準的な授業時数

第1学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35	—	1015
第2学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35	—	1015
第3学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35	—	1015
合計	385	350	385	385	115	115	315	175	420	105	190	105	—	3045

6 新設教科「リフレクション」

新設教科として「リフレクション」を実施します。不登校を経験した子どもたちに必要な非認知能力(※1)を身に付けるため、次のような学びを想定し、対話などを通じて授業を行います。

自己と向き合い
感情を整理する

他者と折り合いをつけ
意思決定する

他者を思いやり
多様性を尊重する

複雑な問題を
主体的に解決する

自分の生き方や
在り方を考える

社会の一員として
責任感をもつ

非認知能力(※1)：意欲、協調性、感情のコントロールなど、数値化が難しい能力

7 学校生活

(1) 一日の流れ

(令和8年度)

時間	月	火	水	木	金
9:35 - 9:50	朝の会：スタートアップ				
9:55 - 10:40	各教科の学習				
10:50 - 11:35	各教科の学習				
11:45 - 12:30	各教科の学習				
12:30 - 13:25	昼食・休憩				
13:25 - 14:10	各教科の学習	各教科の学習	リフレクション	総合的な学習の時間	各教科の学習
14:20 - 15:05	リフレクション カジュアルタイム (一人ひとりの「好き」 や「興味関心」をもとに、 自由に活動を行う) 参加自由	総合的な学習の時間	カジュアルタイム (一人ひとりの「好き」 や「興味関心」をもとに、 自由に活動を行う) 参加自由	総合的な学習の時間	リフレクション
- 15:30		リフレクション		リフレクション	

(2) 校則

校則としての決まりはありません。分教室では、心や体の状態に合わせて、一人ひとりが過ごし方を選ぶことを大切にします。自分たちが毎日を安心して過ごすためにきまりなどが必要な場合は、学びの中で自分たちでルールを作っていきます。

(3) 服装

- ・ 普段着でも現在籍校の制服でも構いません。
- ・ 体操着・ジャージ等の指定もありません。
- ・ 校舎内は、上靴を使用します。

(4) 学用品

- ・ 教科書は、現在籍校と同様に国より無償給与されます。
- ・ 学習用端末は、現在籍校と同様に一人1台貸与されます。
- ・ 教材費等は、現在籍校校と同程度の費用がかかります。

(5) 昼食

- ・ 給食センターによる給食か弁当持参を選択することができます。
- ・ 分教室内であれば、どこでも食べるのが可能です。

(6) 通学方法

- ・ 保護者の責任の下、公共交通機関または徒歩で通学します。
- ・ 居住地の交通事情等の理由により自転車通学や保護者等による送迎を希望する場合は個別にご相談ください。
- ・ ケガや体調不良の場合、保護者によるお迎えをお願いすることがあります。
- ・ 通学距離が4km以上の場合、通学定期券の購入費用の補助を受けることができます。詳細は、転入学時説明会で説明します。

(7) 貴重品の管理

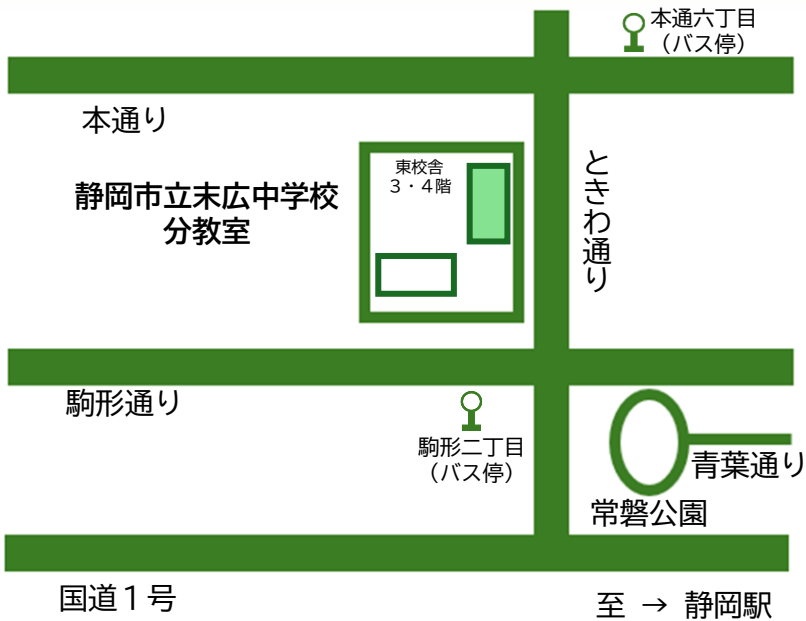
貴重品は、3階ロッカールーム内の個人用鍵付きロッカーで保管します。

(8) 放課後の過ごし方

- ・ 一人ひとりの「好き」や「興味関心」をもとに、自由に活動を行う時間として「カジュアルタイム」を設定します。部活動はありません。
- ・ 授業ではありません。参加するか下校するかは自分で決めます。
- ・ 友達とおしゃべりをしたり、先生と話をしたりする時間にもできます。自分のペースで学習を進める時間にもできます。

8 学校施設

(1) アクセス



静岡市立末広中学校分教室

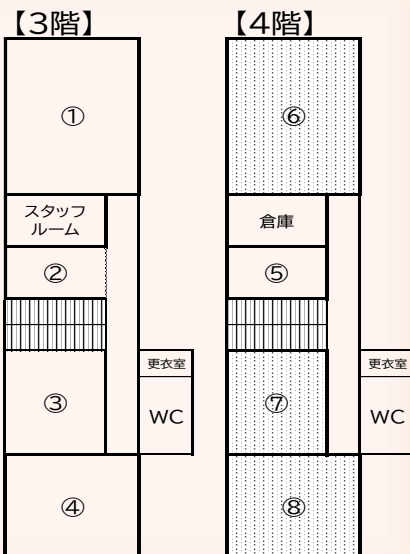
静岡市葵区駒形通2丁目4-47
(静岡市立新通小学校 東校舎3・4階)

静岡駅: 徒歩約20分

新静岡駅: 徒歩約20分

本通六丁目バス停: 徒歩3分
(丸子線、丸子小坂線 等)

(2) 教室配置



	部屋名	用途
①	マルチスペース	全体やグループで交流を深めたり、自由に体を動かし心身をリフレッシュしたりするための場
②	いこいスペース	開放感の中でリラックスしたりコミュニケーションしたりする場
③	ロッカールーム カウンセリング ルーム	登校時に立ち寄り、自分の荷物を管理する部屋 カウンセリングを受けたり、休み時間に交流したりする場
④	カフェ・ラボ	ゆったり体や心を休めたり、本を読んだり、おしゃべりしたりと、様々な使い方ができる多目的空間
⑤	マイタイムルーム	じっくり1人で学習したい時の個人学習スペース
⑥⑦ ⑧	クラスルーム	各学年が登校後に集まり、授業等普段の日常生活を送る部屋

(3) 施設写真



クラスルーム



いこいスペース



カフェ・ラボ



マイタイムルーム



マルチスペース



カウンセリングルーム

9 転入学に向けて

今回の募集対象学年は、現中学2年生のみです。

(1) 転入学の要件

- ア 令和8年10月13日時点で市内在住の中学2年生であること
- イ 不登校状態である、または不登校の傾向※2がみられること
- ウ 学びの多様化学校の特徴を理解したうえで末広中学校分教室に入学し、登校して学ぶことを本人・保護者ともに希望していること

※2 例①：登校はできているが、教室には入らずに別室で過ごしている
例②：1日学校で過ごすことが難しく、遅刻・早退が多い

以上のア～ウの要件にすべて当てはまる生徒に対し、本人及びその保護者との面談を行い、静岡市教育委員会事務局内に設置される入学者検討委員会にて、入学が適当か総合的に判断します。

- ◆ 末広中分教室（学びの多様化学校）の生徒は、現在の在籍校から転校し、末広中学校に在籍することになります。
- ◆ 特別支援学級や通級指導教室とは、支援内容が異なります。
- ◆ 入学に関わる面談をした結果、別の支援方法等を提案させていただくことがあります。

(2) 募集人数

若干名

(3) 転入日

令和8年10月13日(火)
(令和8年度後期開始日)

(4) 転入学までの流れ

ア 個別説明

※ 保護者のみの参加も可能です。

転入学を考えているお子様および保護者を対象に、学校の特色、運営、転入学に関する申請などについて説明を行います。

学びの多様化学校について十分に理解したうえで転入学を検討していただくため、転入学申請の前に必ず個別説明を受けてください。

受付期間：令和8年7月24日(金)まで(平日のみ)

会場：静岡市教育委員会事務局教育局学校教育課

住所：静岡市清水区旭町6-8

(静岡市役所清水庁舎8階)



申し込みフォーム

「末広中学校分教室 個別説明申し込みフォーム」からお申込みください。

URL: <https://logoform.jp/form/79j2/1641298>

※申し込みいただいたメールアドレスに、日程調整のメールを送付させていただきます。

イ 施設見学会

※ 保護者のみの参加も可能です。

日時：令和8年7月23日(木) 14:30~16:30

会場：静岡市立末広中学校分教室

住所：静岡市葵区駒形通2丁目4-47(新通小学校 東校舎3・4階)

※ 駐車場は使用できません。公共交通機関または徒歩でお越しください。



申し込みフォーム

「末広中学校分教室 施設見学会申し込みフォーム」からお申込みください。

URL: <https://logoform.jp/form/79j2/1641404>

受付期間: 令和8年7月21日(火) 17:00まで

ウ 転入学申請

申請書は、静岡市ホームページ「学びの多様化学校」に掲載しています。ダウンロードしてお使いください。記入方法等についても、ホームページでご確認ください。

《受付期間》

令和8年7月9日(木)～令和8年7月27日(月) 17:00必着

《提出書類》

静岡市学びの多様化学校入学・転入学申請書



静岡市HP
学びの多様化学校

《提出方法》

郵送又は持参で提出してください。

提出先：〒424-8701

静岡市清水区旭町6番8号 清水庁舎8階
学校教育課 学びの多様化推進係 宛

エ 転入学面談

日 時：令和8年8月6日(木) 9:30～17:00

会 場：静岡市特別支援教育センター 会議室(静岡市葵区一番町50)

内 容：申請書をもとにした個別面談(本人および保護者1名)

※ 申請受付後、面談の時刻を8月2日(月)までに郵送で通知します。

オ 転入学者の決定(令和8年8月下旬)

申請書および転入学面談の状況等をふまえ、静岡市教育委員会に設置される入学者検討委員会において転入学者を決定します。転入学の可否に関わらず、申請された全ての方に結果通知を送付します。

転入学生徒と保護者を対象とした説明会を9月中旬に予定しています。詳細は、転入学者決定の通知にてお知らせします。

10 末広中学校分教室生徒のある1日

9:00

朝の葛藤

やばー 学校.....
まあしょんない。遅れていこう。

9:00

末広中分教室は9:35スタート

朝の時間にゆとりを持たせています。9:35に遅れても、先生たちはあたたかくむかえてくれます。

10:05

教室に入りづらい.....

うーん、途中から入るのが
気まずいな.....

とりあえず
スタッフルーム
行こ。

スタッフルームには
きっと誰かいる...はずww

教室だけではなく、カフェ・ラボやマイタイムルームなどで過ごすこともできます。

12:30

昼ご飯での距離感

僕...みんなと食べるの苦手.....

じゃあ、
一緒に
食べようか

弁当か給食か選べます
気の合う仲間と少しずつ距離を縮めて.....

末広中学校分教室は、弁当持参か給食提供を選べるので、入学前に選択していただきます。(日ごとの選択ではありません。)

10:00

学校着 おっしい〜あと5分早ければ
1時間目間に合ったわ〜 明日は、もう
ちよい早起きしよう〜 (*´▽`)

前向きで何よりです。

末広中学校分教室の授業は、45分間で
他の静岡市立の中学校より少し短めです。

10:50

2時間目は最初から入れた〜 うむ! ?この
数学の問題よくわからんけど。。聞きづら
いな〜(一一) あとでさっきの先生に聞いて
みよう。体育の先生だけだ。。。

何かあったら、気にせず一番話しやすい
先生に相談して大丈夫! 体育の先生も一
緒に数学を考えてくれる...かも! ?

13:25

ふう〜今日はリフレクションのあと、カジュ
アルタイムで終わりか。。。
(。´ω´)?何ジャソレ?

末広中学校分教室は、独自のカリキュラ
ムで運営します。「カジュアルタイム」は自
由参加ですので、帰宅することももちろん
可能ですが、生徒が自分の興味や関心
があることを楽しめる時間にしたいと考えて
います。

15:05 「また、明日〜」で終わる今日♪を一緒に作っていきましょう!

11 Q & A

Q1: 教育支援センターやフリースクールとはどこが違うのですか？

A: 教育支援センターやフリースクールは、現在の学校に在籍しながらフリースクール等に通所することになりますが、末広中分教室は、生徒が入学、もしくは現在籍校から転校し、末広中学校に在籍することになります。

Q2: 卒業後の進路はどうなりますか？

A: 通常の中学校と同様の進路選択ができます。分教室では、生徒の希望や状況に合わせて幅広い支援を行っていきます。

Q3: 教職員は何人いますか？

A: 令和8年度は、6名の教員と1名の養護教諭が常駐しています。その他、常駐せず授業のみを行う教員が3名配置されています。その他、ALT(外国語指導助手)やスクールカウンセラーが定期的に訪問しています。校長・教頭は、通常は末広中学校での勤務となります。

Q4: 末広中学校の生徒との関わりはありますか？

A: 末広中学校に在籍する生徒になりますが、基本的に分教室の生徒は末広中学校の生徒とは別々の学校生活となります。

Q5: 新通小の児童と一緒に生活するのですか？

A: 新通小東校舎3・4階を使用しますが、使用教室や昇降口を分け、基本的には別々の生活となります。

Q6: 末広中学校分教室から、元の学校に戻ることはできますか？

A: 卒業まで末広中学校分教室で学ぶことを想定して入学・転入学を受け入れますが、本人・保護者の希望があれば通常の学校と同様に転校は可能です。

Q7: 申請者が多数となった場合、どのように転入学者を決めますか？

A: 申請者が多数となった場合は、学校運営に適正な人数を考慮し、教育委員会に設置される入学者検討委員会において、面談等により本人・保護者の意向を確認するとともに、現在の出席状況等から末広中学校分教室での生活がその生徒にとって適切であるかどうかという観点から入学者を決定します。

12 保護者の皆様へ

お子様の希望や思いを大切に

末広中学校分教室は、学校生活に不安を抱えながらも、「環境を変えて学びたい」という意思をもっているお子様に学びの場を提供する学校です。そのことをご理解の上、お子様の希望や思いを大切にしながら、転入学の申請を検討してください。

保護者の皆様の支えが必要です

お子様の充実した学校生活と成長には、保護者の支えが必要不可欠です。支援方針の共有や学習環境の整備、安全な登下校など、学校と協力し、連携を図りながら、お子様の成長にお力添えください。

お子様にあった支援方法を見つけいきましょう

静岡市では、全ての小・中学校において、教室での生活に不安を抱えている子どもたちの居場所として「校内サポートルーム」を設置しています。

また、不登校に関する相談機関として「静岡市教育支援センター」を各区に設置し、学校以外の学習・生活支援の場として支援を行っています。お子様の状況に合わせた支援方法を見つけいきましょう。

静岡市教育支援センター

相談申し込み(受付) 電話:054-351-6555

13 お問い合わせ・相談窓口

(1) 末広中学校分教室についてのお問い合わせ

学校教育課 学びの多様化推進係

電話:054-354-2522

住所:静岡市清水区旭町6-8 清水庁舎8階

(2) 不登校に関する相談・通級支援

静岡市教育支援センター

- ・ 学校に行きづらい子どもたちやその保護者を対象とした相談
- ・ 社会的自立を支援する通級支援

葵区:ふれあい教室 駿河区:かがやく教室 清水区:はばたく教室

相談申し込み(受付) 電話:054-351-6555

※ 通級希望の場合はこちらへご連絡ください。

(3) 静岡市教育委員会ホームページ

静岡市の不登校支援



静岡市HP
静岡市の不登校

《掲載内容》

校内サポートルーム / 学びの多様化学校 / 教育支援センター /
フリースクール等、民間施設との連携 / オンラインによる支援 /
指導要録上の出席扱い / 関連サイト・資料

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s8273/s013043.html>



静岡市教育委員会事務局教育局
学校教育課学びの多様化推進係
電話：054-354-2522